



自信になります
伝わった時の喜びが

リサーチ
research

義務教育での多様な学び

枠を超えてつながる授業

小学校6年・中学校3年の義務教育期間では、従来型の授業だけでなく、対話や主体性を重視した多様な学習に取り組んでいます。今回は、学年や学校、国の枠を超えて“つながる”授業を見学しました。

5年生から8年生に
プレゼンテーション!

これまでの成果を
グループごとに発表



取組例 1

三原市立本郷中学校

広島県教育委員会の「英語で教室から世界とつながる」プラットフォーム事業を活用して、英語の授業を行いました。3年生が、韓国のソナム中学校の生徒たちとオンラインでつながり、自己紹介や質問を通じて英語で会話をしました。初めての体験に最初は緊張気味の生徒たちでしたが、一生懸命に英語で思いを伝え、授業の後半にはたくさんの笑顔が見られました。12月には第2回を実施予定です。

世界とつながる オンライン英会話



I like
korean food.



もっと
話せるように
になりたい!

1人1台の端末を活用し、顔を見ながら会話

teacher's voice

初めて会った人と英語で話すのはハードルが高かったと思いますが、ジェスチャーも交えながら気持ちを伝えていました。大切にしたいのは「通じた!」という達成感や成功体験の積み重ね。この授業をきっかけに、英語への意欲や他文化への関心が高まると嬉しいです。

3年生英語担当 さいき なおみ
佐伯 奈緒美先生



取組例 2

呉市立天応学園

令和5年4月に開校した呉市立天応学園では、小中学校9年間の義務教育を一貫して行う義務教育学校の特色を生かした授業を実施しています。

小・中学生が 地域の“絆づくり”

総合的な学習の時間で、防災学習に取り組んでいる5年生。「様々な自然災害から身を守るために知らなければならぬこと」について、グループで整理・分析し、意見をまとめています。この日は、8年生(中学2年生)に向けて、これまでの成果を発表し、内容やプレゼンテーション方法などについてアドバイスをもらいました。2月には、1年間の学習成果を保護者の皆さんや地域に向けて発表する予定です。



小学生に
分かりやすく教える
難しさを実感しました。

アドバイスを参考に
もっといいものを作るぞ!

呉工業高等専門学校と “まちづくり”で連携

呉工業高等専門学校の学生と3年間継続して連携しています。これまでに次のことに取り組みました。まちづくり討論会、地域防災アンケートの調査・分析、現地踏査をもとにした手作りハザードマップ作成等。これらの学びを生かし、防災とまちづくりを考える授業の一環として、この日は、9年生(中学3年生)は「防災動画」と「防災すごろく」の制作について呉工業高等専門学校の学生と一緒にオンラインで意見交換をしました。作成したものはホームページ等を通じて広く発信していく予定です。



ひろしま

11月1日

教育の日

詳細はこちらをチェック!

「ひろしま教育の日」は、教育の現状や教育委員会の取組を多くの皆さんに知っていただき、学校・家庭・地域が一体となって子供たちを育てていくことを目的に、平成13年に「ひろしま教育の日を定める条例」により定められました。県内各地では、「ひろしま教育の日」に関連して様々なイベントが行われます。また、11月1日(水)～11月7日(火)の期間中、児童・生徒は県立文化施設の入館(園)料が無料となります。